

特集

# コロナ禍から未来へ

児童憲章70年 「児童は、人として尊ばれる。」

東日本大震災10年 子どもたちのこれまで、  
若者たちのこれから

日本子どもを守る会 編



激変する子ども・若者の  
学びと暮らしを正面からとらえ、  
実践現場と支援の  
取り組みを紹介。  
広がる困難と格差の中から、  
希望を見出すための1冊。



もくじより

## 児童憲章70年

- ・「児童は、人として尊ばれる」の意味をかみしめて  
対談 近藤幹生 白梅学園大学×増山 均 日本子どもを守る会会長

## 東日本大震災10年

- ・東北での子ども支援とまちづくり  
\* 吉川恭平 石巻市子どもセンターらいつ
- ・福島の子どもたち 若月ちよ NPO法人ビーンズふくしま
- ・略年表：主な出来事、子ども参加・支援を中心に

## 子ども最前線

- ・GIGAスクールで学校はどう変わるのか  
佐藤 隆 都留文科大学
- ・少人数学級の必要性和課題 本田由紀 東京大学
- ・若者と環境活動 ミレニアル世代、Z世代  
飯田貴也 NPO法人新宿環境活動ネット

コラム 若者たちの環境活動の背景\*野田 恵 編集委員

コラム 外遊びの権利保障を求める声明  
増田直広 日本環境教育学会

・「核兵器禁止条約」被爆証言を聴く若者たち  
前川史郎 原水爆禁止日本協議会

## 若者チーム企画

- ・「モヤモヤ」から語る私たちの未来  
オンラインでの学び・性の在り方・理想の未来

\* = 編集委員

## 特集 コロナ禍から未来へ

児童憲章70年 「児童は、人として尊ばれる。」

東日本大震災10年 子どもたちのこれまで、  
若者たちのこれから



## カラーとじ込み

子ども生活関連年表

こどもが考えた  
気持ちを楽にする23のくふう

(もくじウラ面に続く)



子どものしあわせを願うすべてのおとな必携! 保育者・教師・保護者・市民・医療関係者・司法関係者・行政職員・議員・研究者・メディア関係者

株式会社 **かもがわ出版** 〒602-8119 京都市上京区堀川通出水西入  
http://www.kamogawa.co.jp TEL 075-432-2868 FAX 075-432-2869

B5判/208ページ/並製  
定価3080円(本体2800円+税10%)



# 『子ども白書2021』

もくじより続き

●巻頭言 増山 均

森本 扶 編集委員長

齋藤史夫 事務局長

\* = 編集委員

## 特集 コロナ禍から未来へ

●みんなのこえでみんなをげんきに!

国立成育医療研究センター コロナ×こども本部

●特集にあたって

\*森本 扶 編集委員長

●コロナ禍での子どもの権利保障 田中恭子 国立成育医療研究センター

インタビュー 杉山 春さんに聞く 密室化する苦しみをどう支えるか

●家族多就業化からみる学生の貧困 藁輪明子 名城大学

●「学生アルバイト白書」2020年調査より 川村雅則 北海学園大学

●子どもたちは学校で 事務職員からの報告 川崎雅和 現代学校事務研究会

●障害児とその家族の困難 小野川文字子 北海道教育大学釧路校

●外国につながる子どもたちへの支援 原 めぐみ 大阪Minamiこども教室

●子育て世帯の貧困 鳥山まどか 北海道大学

●沖縄シングルマザーの困窮 秋吉晴子 しんぐるまざあず・ふぉーらむ沖縄

●子どもソーシャルワークの現場から 幸重忠孝 こどもソーシャルワークセンター

●「晴10活動」でコロナに抗う 北崎圭太 NPO法人アフタフ・パーバン関西

●食堂も塾も「いつでもある」をモットーに 佐藤くみ子 すずめ食堂の会

●大切にしたい「他人を想う気持ち!」 近藤博子 きまぐれ八百屋だんだん

コラム 豊島区緊急生理用品配布 小澤さおり 東京・豊島区子ども家庭部

## 子どもをめぐるこの1年

### I 子どもの健康・医療

\*内海裕美・野井真吾・安倍大輔・鹿野晶子

●余暇・遊びと子どもの健康 石濱加奈子 洗足こども短期大学

●5Gが子どもと環境に与える影響 加藤やすこ いのち環境ネットワーク

●医療的ケアの必要な子どもたち 現状と課題 内海裕美 小児科医

トピック スポーツ虐待 安倍大輔 白梅学園大学

### II 子どもと家庭

\*山田恵子・増山 均

●家庭が子どもの(居場所)になるためには

西郷南海子 京都・3人の子どもの母親・PTA会長

●ひとり親家庭とヤングケアラー 森田久美子 立正大学

●LGBT家族に育つ子どもたち 小野 春 にじいろかぞく

トピック 月刊「お母さん業界新聞」30年 藤本裕子 お母さん業界新聞社

### III 子どもと福祉

\*義基祐正・川松 亮

●体罰禁止を広げる 高祖常子 NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク

●一時保護所の子どもの声を受けとめる 岡崎慎子 弁護士

●児童手当 所得制限の撤廃を 北 明美 福井県立大学名誉教授

●精神障がいのある親をもつ子どもたち 小林結奈 こどもびあ

トピック 特別区に児童相談所設置 土橋俊彦 世田谷区児童相談所

## New! IV 子どもと保育の問題点と課題

\*義基祐正・佐藤晃子

●新子育て安心プランの問題点と課題 中山 徹 奈良女子大学

●少子化対策・次世代育成支援対策としての保育の矛盾 中村強士 日本福祉大学

●学童保育の民営化と子どもの生活の場 植木信一 新潟県立大学

トピック コロナ禍ですすむ、学童保育「おやつ」の貧困化

平本福子 宮城学院女子大学

## V 子どもと司法

\*佐々木光明・松宮徹郎

●少年法改正は必要か? 18,19歳への厳罰化を考える

大塚英理子 愛知教育大学

●子どもの意見表明権の保障 カリヨン子どもセンターの取り組み

馬淵泰至 弁護士

池田清貴 弁護士

●離婚と子どもの養育

トピック 日本の薬物問題 刑事司法から 丸山泰弘 立正大学

## VI 子どもと学校

\*田沼 朗・山沢智樹

●「令和の日本型学校教育」とは何者か? 児美川孝一郎 法政大学

●学びの保障と感染拡大防止 米山昭博 大東学園高校

●特別支援学校の設置基準策定 児嶋芳郎 立正大学

トピック 「髪黒染め校則」裁判判決 田沼 朗 身延山大学

## VII 子どもと地域社会・まち

\*大山 宏・吉川恭平

●オンラインユースワークの可能性 片岡一樹 尼崎市立ユース交流センター

●震災10年 地域で生きる 小野寺真希 moyai

●コロナ禍での子どもの意見表明権 国内外の状況 平野裕二 ARC代表

トピック 子どもの育ちに必要地域つながりの危機 \*阿比留久美 早稲田大学

## VIII 子どもと文化

\*片岡 輝・佐々木由美子

●鬼滅の刃はなぜ社会現象になったのか 野上 暁 児童文化評論家

●コロナ禍でも「遊び」を楽しむ 雨宮七緒子 東京おもちゃ美術館

トピック ボードゲームがおもしろい 佐々木隆行 子どもの本とおもちゃ百町森

## IX 子どもとメディア

\*成田弘子

●子どもの声を大切にオンライン授業 高野慎太郎 自由学園

●小学生のオンライン学習と疲労度 古野陽一 NPO法人子どもとメディア

●スマホの長時間視聴と子どもの視力 ウッド一美 子どものネットリスク教育研究会

トピック ネット署名と媒介者としての学生 佐野良介 東京大学大学院教育学研究科修士課程1年

## New! X 子どもとジェンダー・セクシュアリティ

\*渡辺大輔・堀川修平

●広がる性教育への関心 水野哲夫 “人間と性”教育研究協議会

●子どもと性暴力 岡田実穂 レイプクライシス・ネットワーク

●性的マイノリティの子どもの居場所とトランスフォビア 中島 潤

トピック 性に関する学びの「入り口」となり得るメディア

内田絢斗 早稲田大学文化構想学部 4年



株式会社 かがわ出版 〒602-8119 京都市上京区堀川出水西入  
http://www.kamogawa.co.jp/ TEL.075-432-2868 FAX.075-432-2869

発注・出荷に関するお問い合わせは 〒601-8122 京都市南区上鳥羽北塔ノ本町18  
かがわ出版流通センターまで TEL.075-672-0034 FAX.075-672-0035

注文書	番線印	注文数	<b>かがわ出版 注文 FAX 075-672-0035</b>	
			<b>子ども白書 2021</b> 日本子どもを守る会 編	
			ISBN 978-4-7803-1170-9 C0002 ￥2800E 定価3080円(本体2800円+税10%)	
	お名前(ふりがな)	TEL		
	ご住所 〒			
	部			